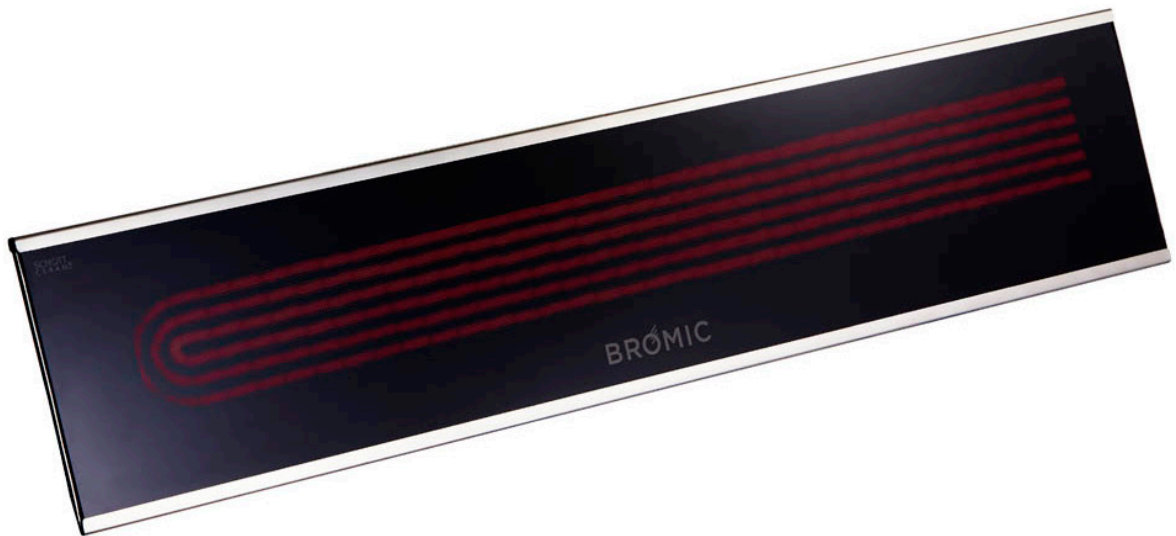

PLATINUM SMART-HEAT™
電気暖房器シリーズII
製造元 BROMIC

設置、取扱説明書

モデル4150W用



重要な情報

このマニュアルをよくお読みください。
このマニュアルに関する重要な情報は、裏表紙を参照してく
ださい。取扱説明書は、将来参照できるように、機器と一
緒に保管してください。

この取扱説明書には、Platinum Smart-Heat™電気暖房器の設置、使用、および保守に関する重要な情報が記載されています。この取扱説明書の随所に示されている重要な安全情報に、十分な注意を払うようにしてください。

安全に関する情報には、以下の安全警告記号が付されています。

⚠ 危険、警告、重要

- この製品を設置または修理する前に、この取扱説明書をよくお読みください。
- 不適切な設置、使用、または保守は、死亡、重傷、または物的損害の原因となることがあります。
- この製品は、定格電力量ラベルに指定された電圧で固定設置するものです。
- 必ず認定を受けた技術者が、地域の電気規程に従って設置してください。
- Platinum Smart-Heat™電気暖房器は、特に指定がない限り、家庭用および業務用として使用するものです。
- 船舶用グレードの派生製品は、陸上および沿岸環境用としてのみ設置されます。
- 船舶用グレードの暖房器は、船舶には取り付けないでください。
- オーストラリア登録意匠366537。国際登録意匠出願中。

この説明書を保存してください

本製品の正しい廃棄方法



このマークは、EU全域において本製品を他の家庭廃棄物と一緒に廃棄してはならないことを示すものです。無秩序な廃棄物処理による環境や人体への危害を防ぐため、責任を持ってリサイクルし、材料資源の持続可能な再利用を推進してください。使用済みのデバイスを返却する場合は、返品・回収システムを利用するか、製品を購入した小売業者に連絡して、環境に配慮した安全なリサイクルを手配してもらってください。

BROMIC[®]

HEATING

本社 10 Phiney Place, Ingleburn, NSW 2565 Australia

Bromic Japan K.K. 6-16-7-2F Jingumae, Shibuya-Ku, Tokyo, Japan 150-0001

電話 : +080-8144-8388 電子メール : japan@bromic.jp ウェブ : heating.bromic/ja-jp/Japan

注 : Bromic Pty Ltdは、事前の通知なしに仕様、部品、機器、装置を変更する権利を有します。

この設置、使用およびサービスに関するマニュアルは、Bromic Pty Ltd.の書面による事前の同意がない限り、いかなる形でも複製することはできません。

目次

重要な注意と警告	4-5
製品の概要	5
製品説明	5
仕様	5
製品の特徴	5
暖房器設置説明書	6
天井・壁への取り付け	6
天井埋め込み型（別売）	9
チューブ吊り下げ（別売）	11
電気設備	13-15
修理	15
トラブルシューティング	15

重要な注意と警告



警告

- 重要 - 設置は、必ず認可を受けた専門家が行ってください。
- 暖房器を長時間使用したまま放置せず、暖房器スペースを定期的に点検してください。
- 不適切な設置、調整、改造、および本書の警告や指示に従わないことにより、重大な人身事故、死亡事故、物損事故が発生する可能性があります。
- 製造者は、不適切な使用によって起こる可能性のある損害について責任を負いません。製造者は、責任を持ってこの製品を使用し、この冊子に含まれるすべての手順、警告、安全に関する指示に厳密に従うことを強く推奨します。
- 設置者は、地方自治体、地域の電気設備規定、地方自治体の建築規定、その他の関連する法的規制の要件が実行されていることを確認する必要があります。
- この製品の上や近辺に物を置かないでください。
- 火災の危険を減らすために、暖房器の近くでガソリンやその他の可燃性の蒸気や液体を保管したり、使用したりしないでください。
- この設置、使用およびサービスに関するマニュアルは、設置場所から持ち出さないでください。設置者は、将来参照できるように、マニュアルを顧客に残しておく必要があります。
- 本製品の前面には、常に1000mm（39.4インチ）以上の安全距離を保ってください。
- 商業用および住宅用設置の場合、本製品は床から1800mm（71インチ）以上の高さに壁掛けするか、床から2400mm（96インチ）以上の高さに天井掛ける必要があります。
- 本製品は、コンセントの真下や前に設置しないでください。不適切に設置すると、本製品から放射される熱でコンセントやプラグが損傷することがあります。
- 認定を受けた担当者が修理を行うために取り外したガードやその他の保護装置は、暖房器を動作させる前に必ず取り替えてください。
- 身体的、感覚的、精神的能力が低下している人（子供を含む）、または経験や知識が不足している人は、その人の安全について責任を負っている人から機器の使用に関する監督や指導を受けずに、この製品を使用してはなりません。
- 暖房器は、ワードローブ内に設置することを意図されていません。
- 子供や病人が暖房器を使用する場合、またはその近くで使用する場合、および暖房器が作動したまま放置される場合は、常に細心の注意が必要です。
- 火傷や衣服の発火、その他の重大な人身事故を避けるため、子供や大人は表面温度が高いことの危険性を認識し、近づかないようにする必要があります。
- この暖房器は、使用中は高温になっています。火傷を避けるため、素肌を熱い表面に触れさせないでください。家具、枕、寝具、紙、衣類などの可燃物やカーテンは、暖房器の前面から1m以上離し、側面や背面にも置かないようにしてください。
- 梱包材は子供の手の届かないところに置いてください。
- 本製品の動作中に、エアロゾルや可燃性物質を本製品器の近くで噴霧しないでください。
- 設置や修理は、必ず資格を有し認定を受けたサービス担当者が行ってください。暖房器は、使用前に点検し、少なくとも年に1度は資格のあるサービス担当者がサービスおよび点検を行う必要があります。
- 暖房器の電源を切り、電源を外し、暖房器の温度が室温に下がるまで、保守を行わないでください。
- 衣服や燃えやすいものを暖房器にかけたり、暖房器の上や近くに置いたりしないでください。
- 暖房器が天井や可燃物・燃焼物に面していないことを確認してください。
- 暖房器の表面は塗装しないでください。
- 特定の材料や物品を暖房器の下または近くに保管すると、放射熱にさらされ、深刻な損傷を受ける可能性があります。壁、床、家具、備品、植物などの可燃物は、暖房器から最低1000mm（3フィート）離す必要があります。暖房器に近づけてはいけない材料や物品がないか、定期的に暖房スペースを点検してください。
- この放射加熱装置は、娯楽用車両および/またはボート/船舶に設置してはなりません。
- 本製品を改造しないでください。
- 使用前に輸送用保護具を取り外します。
- ガソリンやその他の可燃性液体や蒸気が保管されている場所など、爆発性の環境では暖房器を絶対に使用しないでください。
- 本製品が損傷していないか、定期的に点検してください。ガラスパネルや暖房器の他の部品が損傷している場合は、暖房器を使用しないでください。本製品の損傷が疑われる場合は、直ちに使用を中止し、供給者または有資格者に連絡して、修

理を依頼してください。

- 開梱後、本製品に目に見える損傷や改ざんの形跡がないことを確認してください。本製品が損傷しているように見える場合は、購入先に連絡して支援を求めてください。
- 本製品は、必ず電気器具の定格ラベルに指定された電圧で使用する必要があります。
- 暖房器がオフで冷えた状態でも、暖房器ガラス面には絶対に触れないようにしてください。
- 濡れた手で暖房器に触れないでください。
- 本製品を長期間使用しない場合、または使用する予定がない場合は、電源を切ってください。
- 本製品の使用期間が終了したら、家庭ごみとして廃棄せず、廃電気・電子機器の回収センターに持ち込んでください。本製品の耐用年数が終了したら、ユーザーの責任において適切な方法で廃棄してください。これを怠ると、廃棄物処理に関する法律で定められた罰則を受けることがあります。廃棄物の適切な分別回収、その後のリサイクル、処理、環境に配慮した廃棄は、環境への不必要な悪影響や関連する健康被害の可能性を回避し、製品に使用されている材料のリサイクルを促進します。廃棄物の回収と処分に関する詳しい情報は、お近くの廃棄物処理業者、または購入先にお問い合わせください。
- 供給ラインに直接接続する場合、各PLATINUM SMART-HEAT電気暖房器に、供給ラインの上流側に2極の残留電流装置（RCD）または残留電流回路ブレーカー（RCCB）を取り付ける必要があります。この電気配線は、電流が供給と戻りの導体の間でバランスされていないことを検知すると素早く自動的に機器を切断し、電気ショックを防止するように設計されています。
- 供給ラインに直接接続する場合、過負荷または短絡を原因とする過電流による損傷から保護するために、各PLATINUM SMART-HEATに、接点開口距離が少なくとも3mmの両極性サーキットブレーカー（CB）を供給ラインから上流側に取り付けなければなりません。
- RCDとCBが設置されているかどうか不明な場合は、認定サービス技術者にお問い合わせください。
- 暖房器を浴槽、シャワー、プールの近くに直接設置しないでください。スイッチや制御装置は、浴槽、シャワー、プールの中にいる人の手の届くところに置かないでください。
- 船舶用派生製品の保護等級（IP55）を維持するため、電気設備には、IP55以上の電気部品（スイッチや電線管継手など）を使用してください。
- 標準仕様の場合、IP55の保護等級を維持するため、電気設備にはIP55以上の電気部品（スイッチ、電線管継手など）を使用する必要があります。
- 本製品には、電気接続を解除するためのスイッチはありません。地域の電気規格に基づき、暖房器切断のための手段を固定配線に組み込む必要があります。
- この暖房器には、室温を調節する装置はありません。自力で部屋を出ることができない人がいる小部屋では、常時監視がない限り、この暖房器を使用しないでください。
- スプリンクラーは、誤って作動しないように、各暖房器から適切な距離を置いて設置する必要があります。エチレングリコールやプロピレングリコールは、加熱されると可燃性になる可能性があるため、暖房器がある場所のスプリンクラーシステムには絶対に使用しないでください。火災スプリンクラーがある場所に暖房器を設置する場合は、暖房器と火災スプリンクラーシステムが適切に統合されていることを確認するため、火災スプリンクラーの専門家に相談する必要があります。
- 少なくとも年に一度はサービス会社に連絡し、一般的な状態、加熱機能、連動する安全装置（RCDとCB）の完全性を確認することをお勧めします。
- 電源コードが損傷した場合は、危険を避けるため、製造元、サービス代理店、または同様の資格を持つ者が交換する必要があります。
- 取扱いと設置の際には、ケーブルを鋭利な刃物から遠ざけてください。
- 電源との電気接続部は曲げないでください。
- ケーブルを引っ張ったり、牽引力を加えたりしないでください。
- 暖房器の取り扱い時および設置後は、暖房器に物理的な衝撃を与えないようにしてください。
- ガラス面に圧力をかけないでください。ガラス面を絶対に叩かないでください。
- 器具の洗浄に、スチームクリーナーを使用しないでください。
- 電源への電気接続部を清潔に保ってください。
- 暖房器に直接、雨がかったり、水がかかったりしないようにしてください。
- 取扱説明書に記載されている以外の方法で暖房器を設置したり、使用したりしないでください。
- この暖房器は、この取扱説明書に記載された方法でのみ使用してください。メーカーが推奨していない使い方をすると、火災や感電、けがの原因になります。
- 取扱説明書の一部が欠けていたり、破損したりしている場合は、Bromicに連絡して完全版をお求めください。

重要な注意と警告続き...

- 設置の際に不明な点がある場合は、Bromicにご相談ください。
- 子供が電気製品で遊ばないように注意してください。
- いかなる場合においても、電気器具を断熱材などで覆ってはなりません。
- 暖房器の側面と、側面および隣接する天井埋め込み型暖房器との間の距離は、暖房器の側面とそれに隣接する建物要素との間の距離に指定された最小距離の4倍以上でなければなりません。

製品の概要

Platinum Smart-Heat™ 電気製品は、商業用および住宅用、陸上および沿岸での効率的なスポット暖房を実現するために設計されています。

この暖房器は耐腐食性材料で作られており、北米、欧州、オーストラリアの電気認証を取得しています。また、海洋派生製品はIP55の耐水性を備えています。Platinum Smart-Heat™ 電気製品は、屋内および屋外のさまざまな暖房用途に最適なソリューションです。

仕様		
モデル :	Platinum Smart-Heat™ 電気暖房器シリーズII 4150W	
派生製品 :	標準 - IP55	
部品番号	黒	BH0320031
	白	BH0320032
熱量 :	4150 W	
電源接続要件 :	200V - A.C. 50/60 Hz - 20.8 A	
寸法 : (幅×高さ×奥行)	1351×257×54 mm (53.2"×10.1"×2.1インチ)	
重量 :	15kg (33ポンド)	
仕上げ :	艶消しステンレス鋼316	
認可取得 :		

製品の特徴

- 超薄型でスタイリッシュなデザイン
- 効率的な指向性スポット加熱
- 過熱領域-単一または複数の暖房器を、離れた場所にある一つのスイッチから同時にオン/オフすることができます - (コントローラは別途購入する必要があります)。
- Platinum Smart-Heat™電気暖房器は、スマート制御システムに組み込むことができます - Smart-Heat™リンクを追加購入する必要があります。
- 耐風性およびIP55の防水性 (船舶用派生製品)。
- 天井・壁取り付け用ブラケット - 暖房器に付属
- オプションの取り付けブラケット - 暖房器とは別途購入。
 - 天井埋め込みキット
 - 600mm チューブサスペンションキット
 - 1200mm チューブサスペンションキット

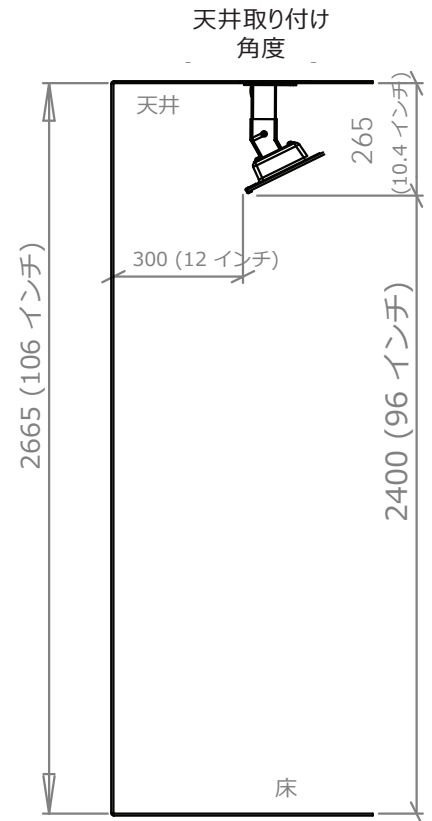
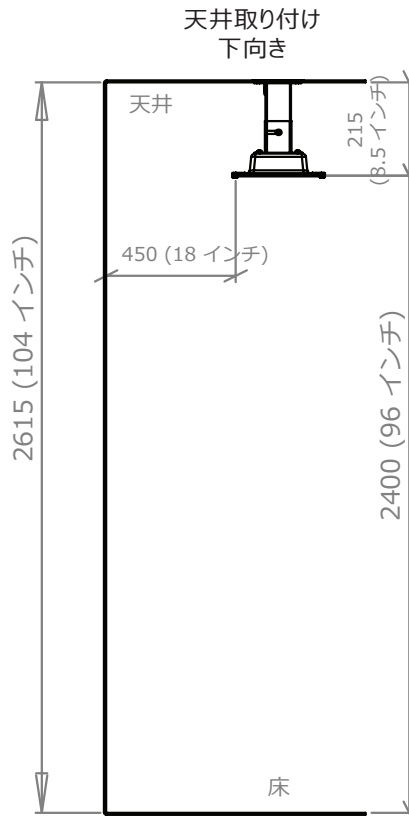
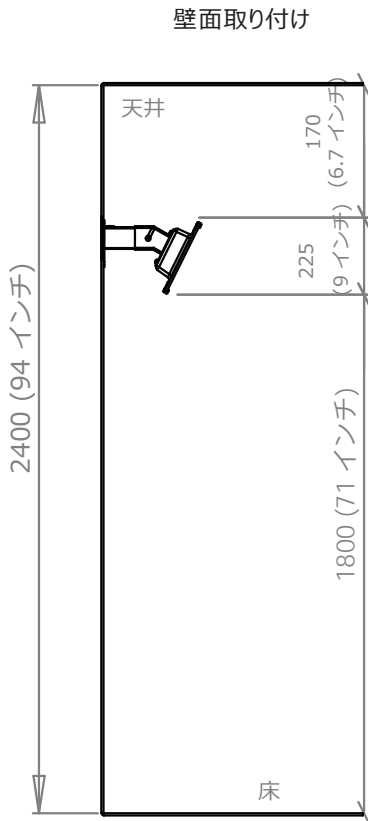
天井・壁への取り付け

陸上部および沿岸部への設置にのみ適用

暖房器は、以下の図に示す最小設置間隔に従って設置する必要があります。

記載されている可燃物までの距離は、室温より65°C (117°F) 高い表面温度を表しています。耐熱性の低い建材（プラスチック、ビニール羽目板、帆布、三層構造など）は、温度が低いと劣化する場合があります。隣接する材料が保護されていることを確認することは、施工者の責任です。

寸法はmm（インチ）で表示



警告

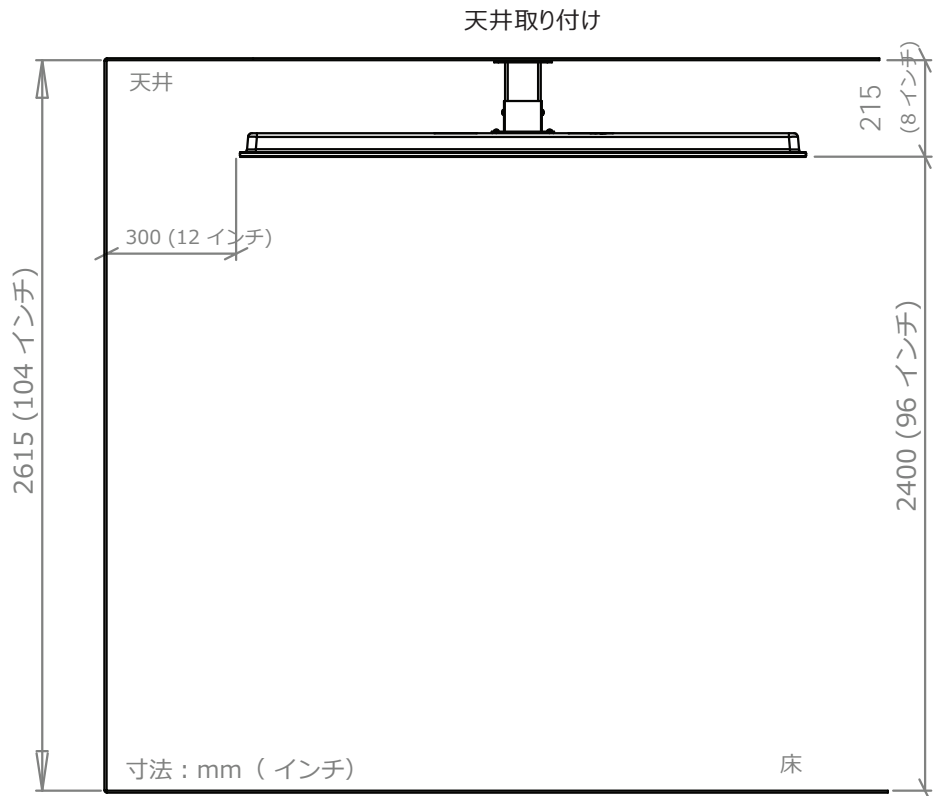
暖房器の端から測定した暖房器間の最短距離は、少なくとも500mm（20インチ）必要です

警告 - 屋外設置

この暖房器は、必ず認定取得者が恒久的に設置する必要があります。電源を入れたまま保守を行うことや、設置や組み立てを行うことはしないでください。暖房器の電源を切った後、2時間待ってから取り扱ってください。

海洋派生製品

海の近くなど、塩分を含んだ空気環境では、通常よりも早く腐食します。海洋仕様には、ステンレス鋼316が使用されています。暖房器を長持ちさせるため、暖房器から塩水噴霧剤をすぐに取り除いてください。有資格技術者が毎月腐食部分をチェックし、暖房器の安全性が損なわれた場合は使用から外します。



オプション1

ケーブルを壁掛け金具の側面から出す場合は、手順1から始めます。

1. 壁面ブラケット **(a)** から、グレー色のスクリープラグのねじを緩めて外します。

2.2. ブラケットの外側から、同じ穴に付属のメタルケーブルグランド **(b)** を装着します。

注：手順3に進みます。

オプション2

ブラケットから直接天井や壁の空洞にケーブルを出す場合は、手順3から始めます。

3.3. ブラケットを天井または壁の任意の位置に、表面に適した留め具（付属していません）**を使用して取り付けます**。ブラケットが4つの穴 **(c)** すべてに留め具でしっかりと固定されていることを、次に進む前に確認してください。

注：壁掛けの場合、グレーのプラグ **(a)** またはケーブルグランド **(b)** が上向きになっていることを確認してください。

警告： 各IP定格を維持し、ブラケットへの水の浸入を防ぐために、付属の黒いガスケットを使用して、取り付け面を雨から保護する必要があります。

4. M6x14mmのねじが、ねじ頭の下にねじ軸が6mm (0.3インチ) 出ている状態で、暖房器ブラケットの両側から挿入されていることを確認します **(d)**。

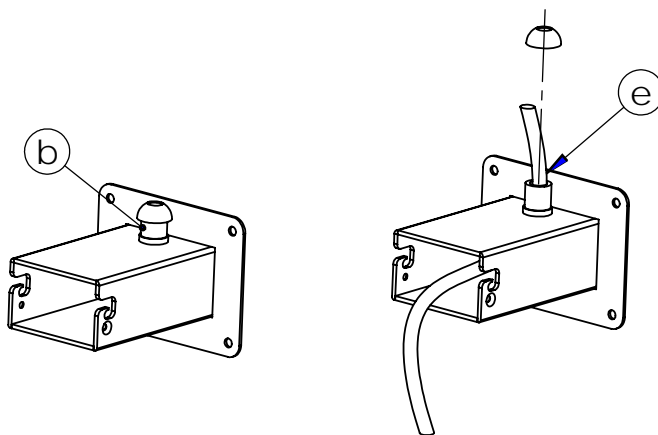
5. 壁掛け金具の側面からケーブルを出す場合：暖房器電源ケーブルを壁掛け金具のケーブルグランドに通してください **(e)**。

注：ケーブルをブラケットに通す際、ケーブルグランド上部を完全に取り外しておく、より簡単に行えます。その後、キャップをケーブルに挿入して固定することができます。

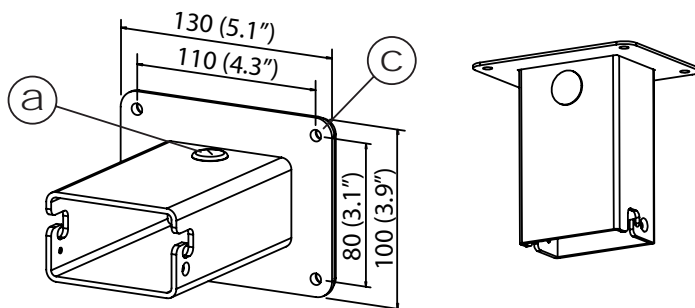
6.6. ケーブルを天井や壁の隙間に通す場合：ブラケット取付面の黒いガスケットに小さな穴を開け、ケーブルを通します。この段階ですぐ電気接続を行うか、ケーブルを壁や天井に送り込み、後で接続します **(f)**。これについては、13ページの「電気設備」の項で説明しています。

7. M6ねじを取り付けスロットの所定の位置に引っ掛けて、暖房器ブラケットを取り付けブラケットに挿入します **(g)**。

*寸法はmm (インチ) で表示

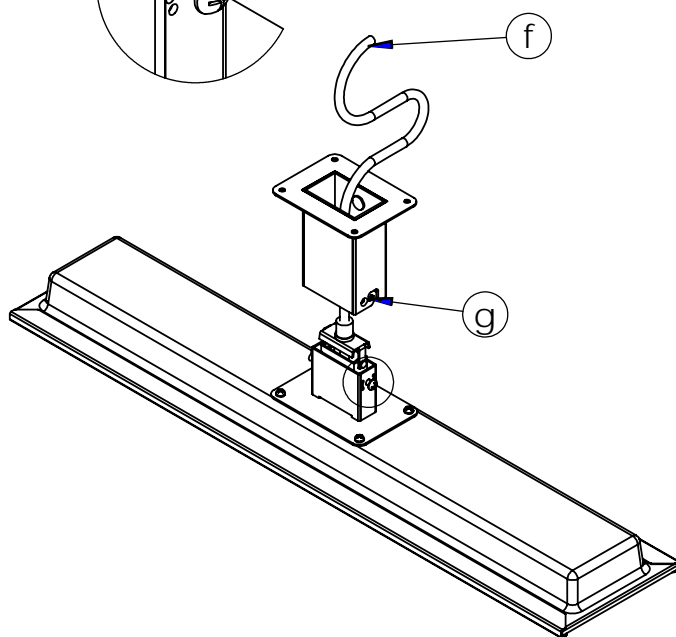
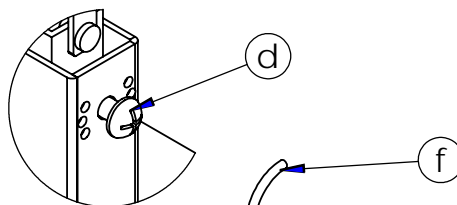


オプション：壁面ブラケットを通したケーブルの取り出し



壁面への取り付け

天井への取り付け

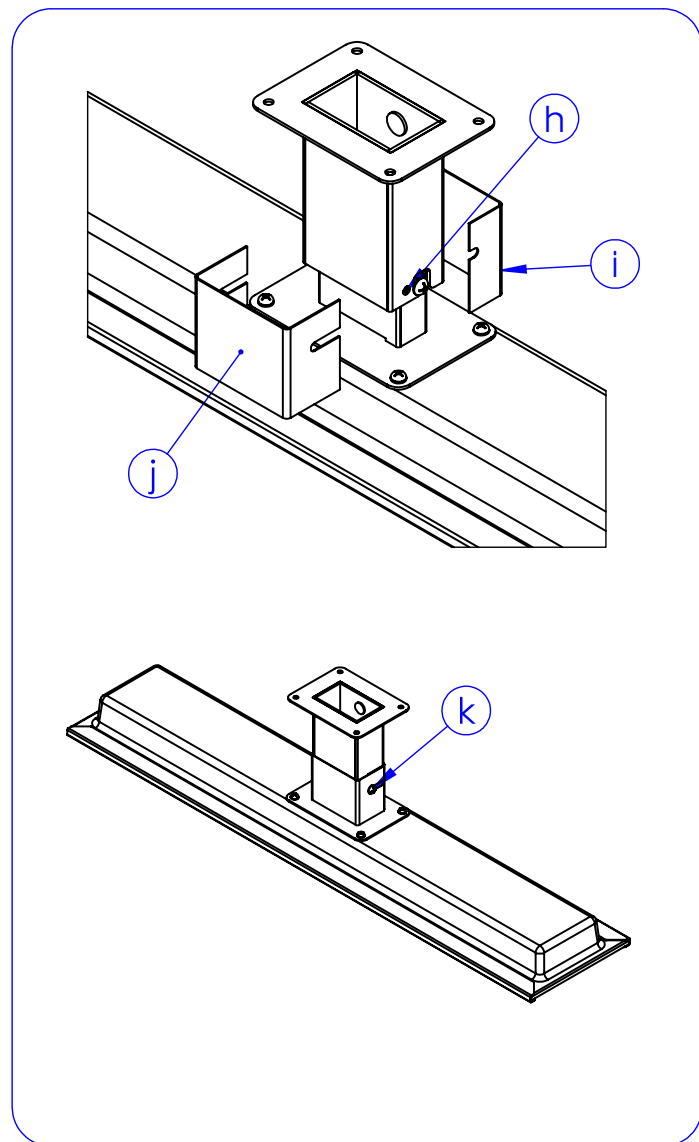
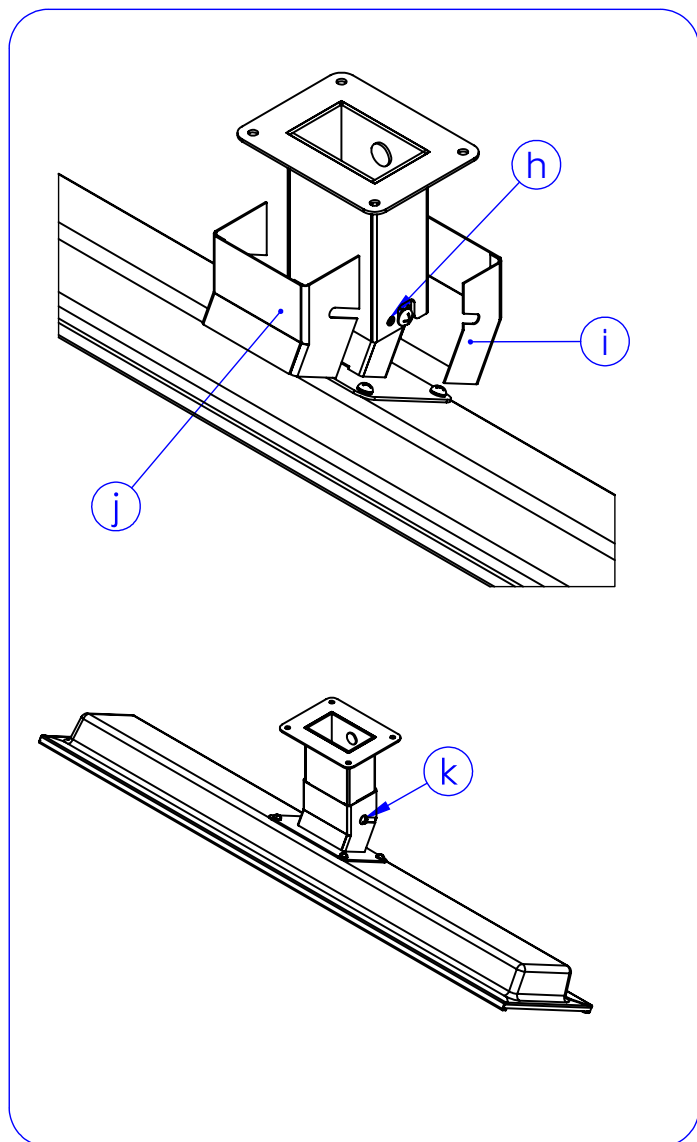


壁面の空洞へのケーブルの取り出し

8. 暖房器を任意の角度で固定するには、暖房器を任意の位置に保持しながら、取り付け金具の両側にM3x10mmの位置決めねじ（壁掛け金具に付属）を完全に挿入します（h）。暖房器はまっすぐ、または28°の角度で設置できます。

9. スロットがM6x14mm取り付けねじのシャフトを通過するように、小さい方のカバーを暖房器ブラケットに取り付けます（i）。大きい方のカバーを、小さい方のカバーの上に、ブラケットの反対側から同じようにはめ込みます（j）。暖房器に角度がある場合は、角度のあるカバーを使用してください。暖房器に角度がない場合は、まっすぐなカバーを使用してください。

10.10. 取り付け用M6ねじをしっかりと締め、カバーがブラケットにぴったりと四方からはまるようにします（k）。



⚠ 重要な情報

カバー（i）と（j）およびケーブルグランド（b）は、それぞれのIP定格（IP55）を達成するために、必ず取り付けなければなりません。

使用する電気部品、導管、スイッチは、暖房器のIP定格（IP55）を維持するために、暖房器の各定格と同じかそれ以上のIP定格を有する必要があります。

天井埋め込みキットの設置（別売）

情報提供のみ

天井埋め込みキット	
用途	4150W
材料	艶消しステンレス鋼316



警告

以下の説明は、天井面に関するものです。
厚さ10~30mm（0.4~1.2インチ）。30mm（1.2インチ）以上の厚さの天井面については、別の設置方法をBromicにお問い合わせください。



警告

暖房器は、いかなる場合も、断熱材または類似の材料で覆ってはいけません。



警告

可燃物からの個々の間隔は最小値です。



警告

天井のくぼみに設置する場合、暖房器は上からの水の接触から完全に保護する必要があります。



警告

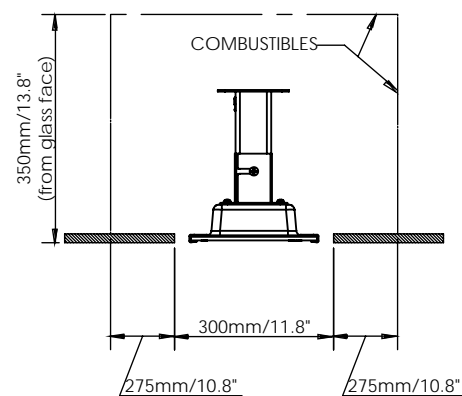
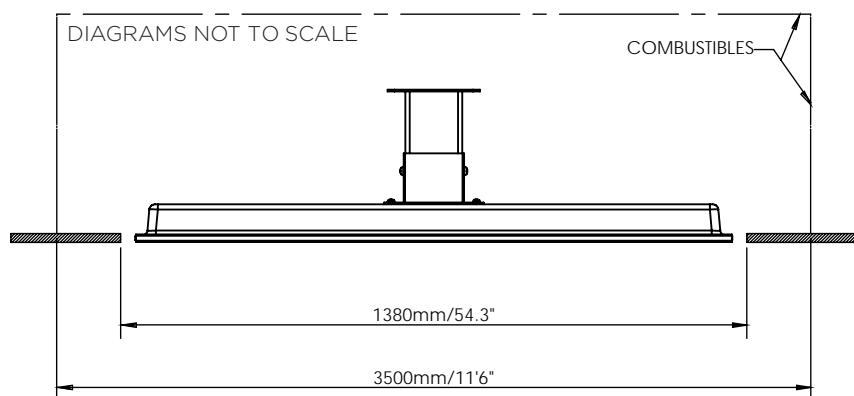
暖房器を設置するために、梁や垂木を切断したり切り欠いたりしないこと。



警告

暖房器の端から測定した暖房器間の最短距離は、少なくとも500mm（20インチ）が必要です

可燃物との距離



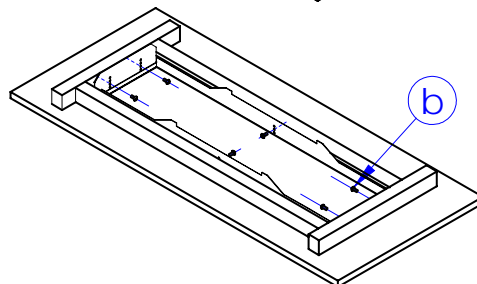
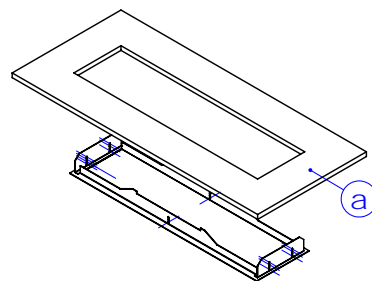
重要な情報

正しい天井埋め込みキットを使用していることを確認してください。
詳細は上表を参照してください。

1. 天井埋め込みフレーム（a）に適合するよう、上記の寸法で天井の切り欠きを準備します。暖房器は、暖房器面が床面から少なくとも2400mm（94インチ）の高さにあり、暖房器の四方の最も近い壁まで500mm（20インチ）の間隔があるように設置する必要があります。空洞キャビティ内の可燃物までの最短距離は、上記の寸法に従ってください。

2.2. 下から天井フレームを持ち上げて、天井の切り込みに入れます。天井フレームを、不燃性の構造部材（不燃性の根太／パテンなど）の両端と中央で、適切なねじ（b）で固定します。

寸法はmm/インチで表示



天井埋め込みキットの設置（別売）

注：天井面の厚さによって、どの位置決め穴を使用するかが決まります。固定用ねじは、暖房器の重量を容易に支えることができる強力な不燃性の構造部材にねじ込む必要があります。フレームを安全に設置する前に、設置場所の再補強が必要な場合があります。

3. ブラケットから、グレーのプラグのねじを緩めて外します。付属の金属製ケーブルグランド (c) を、ブラケットの外側から同じ穴に取り付けてください。

4. ブラケットの内側から、暖房器電源ケーブルをケーブルグランド (付属品) に通します (d)。

5. M6x14mmのねじが、ねじ頭の下にねじ軸が6mm (0.3インチ) 露出するように、暖房器ブラケットの両側から挿入されていることを確認してください。

(e)。

6. M6ねじを、取り付けスロットの所定の位置に引っ掛けて、暖房器ブラケットを取り付けブラケットに挿入します (f)。

7. 取り付けブラケットの両側にあるM4x10mm位置決めねじで、暖房器をブラケットにまっすぐ固定します (g)。M6ねじが取り付けスロットに完全に収まっていることを確認してください (暖房器が壁ブラケットからぶら下がっているような状態)。

8. スロットがM6x14mmの取り付けねじのシャフトを通過するように、小さい方のまっすぐなカバーを暖房器ブラケットに取り付けます (h)。大きい方のカバーを小さい方のカバーの上に、ブラケットの反対側から同じようにはめ込みます (i)。

9. ブラケットの四方にカバーがぴったりと密着するように、取り付けねじをしっかりと締め付けます (j)。

10. ブラケットのケーブルグランドをしっかりと締め付け、ケーブルを引っ張ったときに動かないようにします。

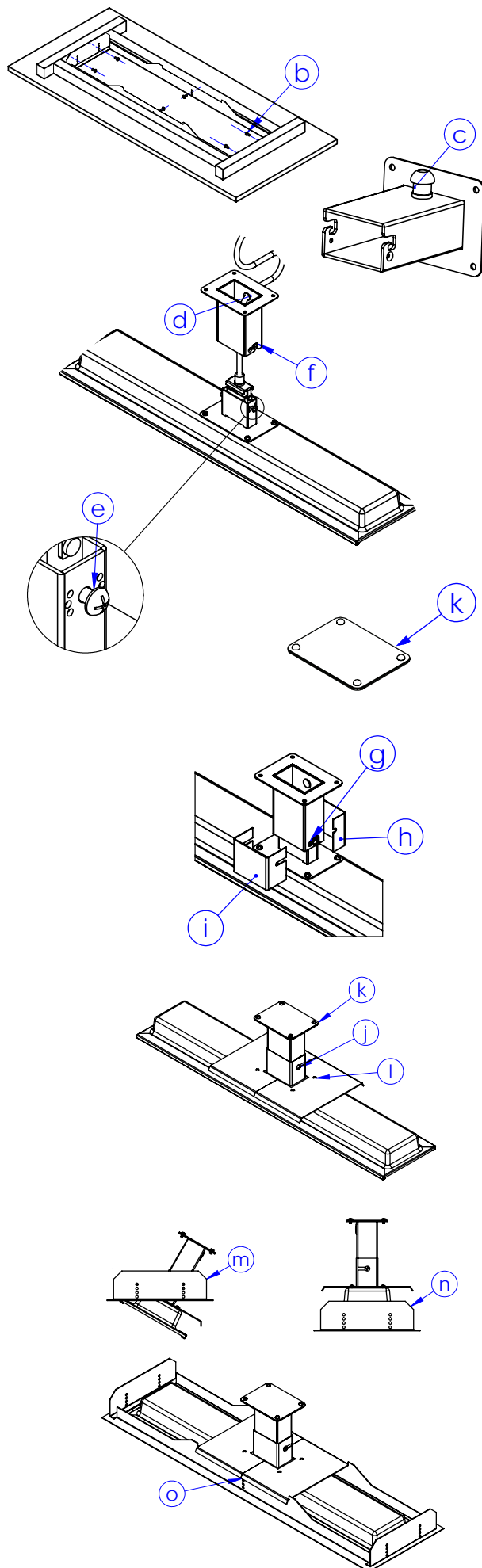
11. ブラケットエンドキャップを、付属のM5ねじ4本とナットでウォールブラケットに取り付けます (k)。

12. 暖房器取り付けブラケットを暖房器の背面に固定している4 x M5ねじを、注意深く外します。ブラケットを動かしたり、力を加えたりしないように注意してください。天井埋め込み型取り付けプレートの半分を2つ、ねじ穴の上に置きます。ねじを再び挿入し、しっかりと締め付けます。(l)

13. 暖房器から電源への電気接続を行います。これについては、13ページの「電気設備」の項で説明しています。

14. 暖房器の片方の長い辺を天井フレームの空洞に上げ、次に暖房器全体を空洞に上げます。(m)

15. 暖房器を天井の空洞の水平な位置に回転させ (n)、天井フレームに下ろします。暖房器ブラケットが天井フレームに引っ掛けられ、両側のスロットに収まっていることを確認します。(o)

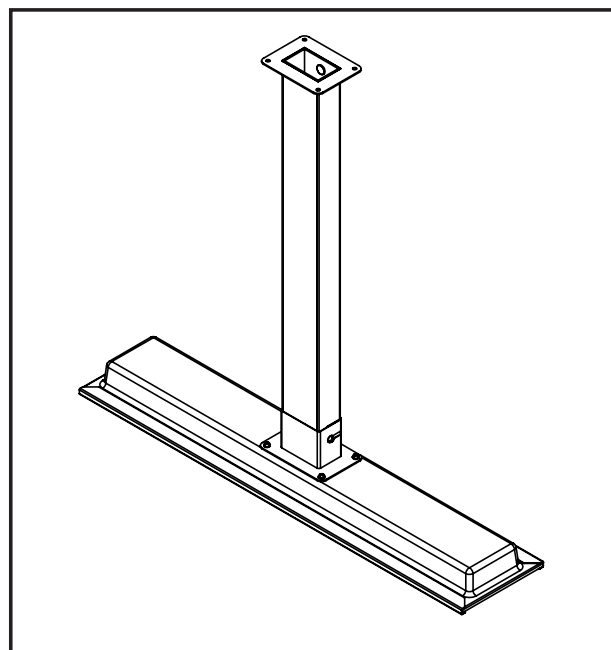
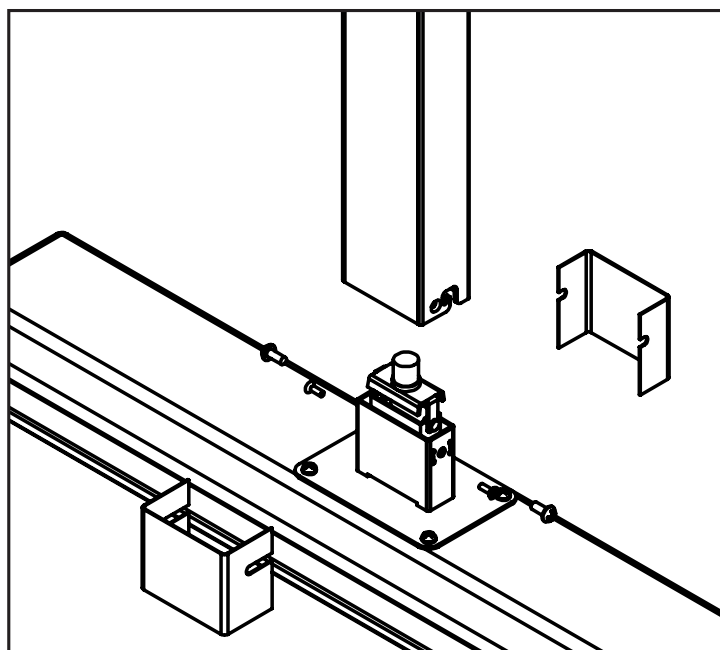


チューブ吊り下げ（別売）

- チューブサスペンションキットの構成は、表を参照してください。

チューブサスペンションキット		
材料	艶消しステンレス鋼316	
キットの説明*	23.62インチ (600mm)	47.24インチ (1200mm)
部品番号	BH3130050	BH3130051
部品番号 US/CA	BH3130046	BH3130047

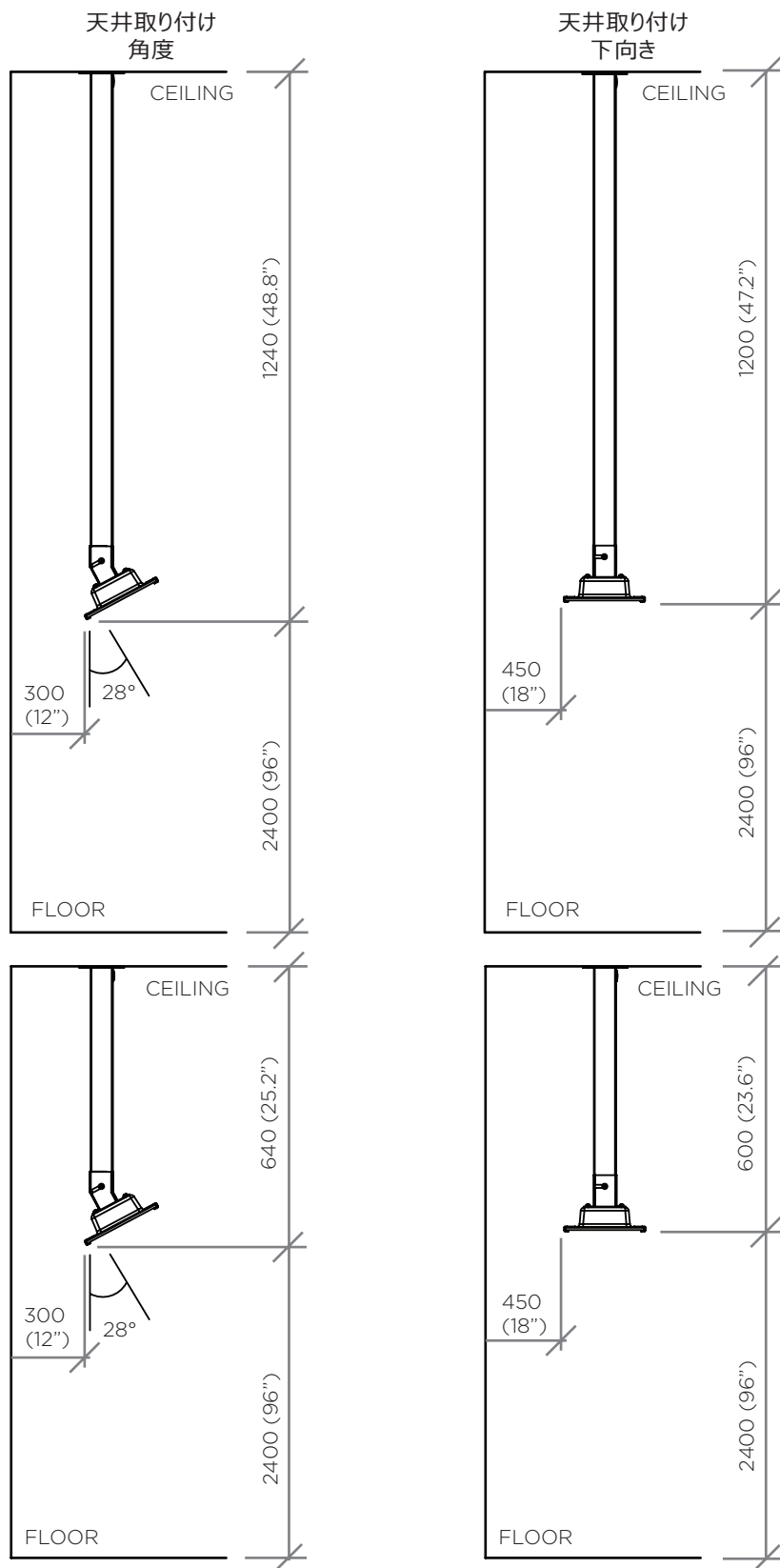
- 陸上および沿岸での設置にのみ適用。
- 暖房器は、暖房器面が床面から少なくとも2400mm（94インチ）の高さにあるように設置する必要があります。
- 設置は上記の「天井・壁面取り付け」と同じです。
- 暖房器に付属の取り付け金具の代わりに、チューブサスペンションキット（別売）を使用します。
- チューブサスペンションキットは、天井取り付けにのみ適しています。壁掛けはしないでください。



*取り付け寸法は次ページをご参照ください。

チューブ吊り下げ（別売）

暖房器は、図に示された最小設置間隔に従って設置する必要があります。



寸法はmm（インチ）で表示

警告

暖房器の端から測定した暖房器間の最短距離は、少なくとも500mm（20インチ）必要です

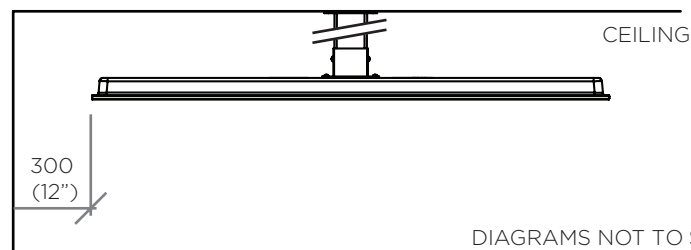
警告 - 屋外設置

この暖房器は、必ず認定取得者が恒久的に設置する必要があります。電源を入れたまま保守を行うことや、設置や組み立てを行うことはしないでください。暖房器の電源を切った後、2時間待ってから取り扱ってください。

記載されている可燃物との距離は、室温より65℃（117°F）高い表面温度で表しています。耐熱性の低い建材（プラスチック、ビニールサイディング、キャンバス、三層構造など）は、より低い温度で劣化する可能性があります。隣接する材料が保護されていることを確認することは、施工者の責任です。

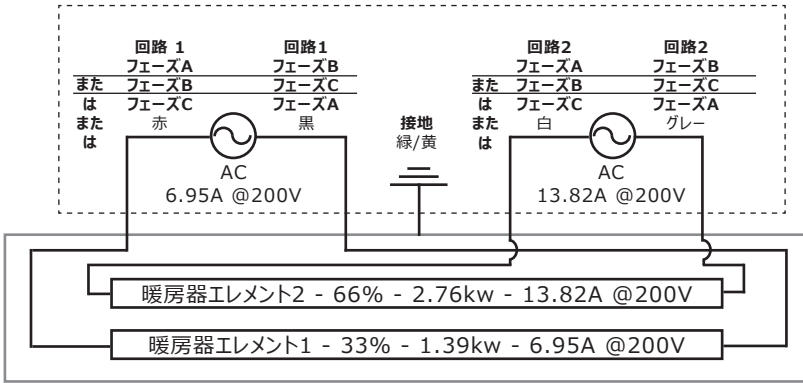
海洋環境に適したキットが使用されていることを確認してください。

部品番号については、前ページの表を参照してください。



DIAGRAMS NOT TO SCALE

配線図 - 4150W モデル 三相 Y 200V 電源 標準設置* (個別エレメント制御)



部品番号 :

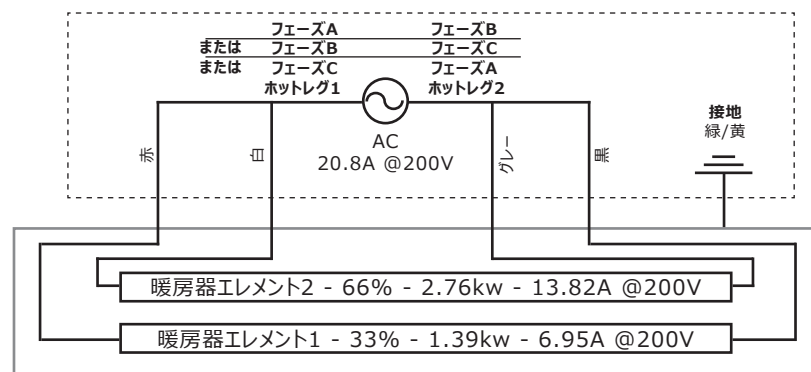
BH0320031 } 4150W
BH0320032 } @ 200V
= 20.8A
(合計)



警告

200V AC暖房器は、必ず認可/免許を受けた人が恒久的に設置し、配線してください。

配線図 - 4150W モデル 三相 Y 200V 電源 オプション設置*



部品番号 :

BH0320031 } 4150W
BH0320032 } @ 200V
= 20.8A
(合計)



警告

208V AC暖房器は、必ず認可/免許を受けた人が恒久的に設置し、配線してください。

警告

この暖房器は、必ず認定取得者が恒久的に設置する必要があります。電源を入れたまま保守を行ったり、設置や組み立てを行ったりしないでください。暖房器を取り外すには、メインディスコネクトパネルで暖房器回路への電源をオフにします。

警告

感電の危険！重傷または死亡の恐れがあります。この暖房器を設置または修理する前に、電源を切断してください。このマニュアルに記載されている設置スペース要件を読み、それに従ってください。本製品は適切に接地された電源に接続する必要があります。

電気設備

1. 正しい電圧とワット数について製品ラベルを確認し、電源が暖房器の要件に適合していることを確認します。
2. 電源ケーブルは、暖房器の筐体から離して保護する必要があります。
3. すべての接続は、地域の電気配線の規則に従って行います。屋外に設置する場合、すべての接続は、屋外配線に関する地域の電気規定規制に従って行われる必要があります。IP55以上の屋外用として認可された配線部品のみを使用してください。

修理

警告

感電の危険があります。重傷または死亡の恐れがあります。この暖房器を修理する前に、電源から切断してください。

警告

修理および保守は、必ず認定され認可されたサービス担当者が行ってください。故障した暖房器は使用しないでください。再び使用する前に、サービスパネルで電源を切り、信頼できる電気技師に暖房器を点検してもらってください。

警告

電源コードが損傷した場合、危険防止のため、Bromic、Bromicのサービス代理店、または同様の資格を持つ担当者が交換する必要があります。電源コードの交換に関する詳細については、Bromicにお問い合わせください。

保守

暖房器に直接、雨が当たったり、水がかかたりしないようにしてください。製品の寿命を延ばし、外観を保つために、暖房器をカバーの下に取り付け、可能な限り雨や風から保護します。

暖房器の外側は定期的に点検し、清掃する必要があります。器具を清掃する際は、暖房器がオフになっていること、および運転後少なくとも2時間経過していることを確認し、柔らかい湿った布で汚れや埃を拭き取ります。

空気中の塩分は、特に沿岸環境などの悪条件下で、金属の錆の原因となることがあります。2週間に一度、柔らかい湿らせた布で暖房器を掃除すると、製品の外観を保つことができます。

トラブルシューティング

症状	考えられる原因	対処法
加熱しない	1. 不適切な接続。 2. 電源が入らない。	1. 電源の接続を確認する。 2. 主電源に異常がないか確認する。
熱量が足りない	1. 暖房器が小さすぎる。 2. 暖房器の取り付け位置が高すぎる、または遠すぎる。 3. 暖房器に接続されている電圧が適切でない。	1. 暖房器を追加してください。 2. 取り付け高さを低くする、または取り付け距離を短くする。 3. 正しい電源電圧が供給されていることを確認する。
加熱しすぎる	1. 暖房器が大きすぎる。 2. 暖房器の取り付け位置が低すぎる、または近すぎる。 3. 暖房器に接続されている電圧が適切でない。	1. より小型の暖房器に交換するか、調光器（付属していません）を取り付けます。 2. 取り付け高さを高くするか、または距離を伸ばします。 3. 正しい電源電圧が供給されていることを確認する。